

紫野カルチャー亭新聞

MURASAKINO・CULTURE-TEI

路してムラカル

NO.1

紫野のまちの魅力ってなんですか？

船岡山の広大な自然、建勲神社や玄武神社にそびえる社、鞍馬口通りを囲む商店街、集いの場である銭湯、閑静な町家が並ぶ景観、まちを守るお地蔵さま、毎朝のラジオ体操、機織りの音などなど…

紫野カルチャー亭では、生活に根ざしたまちの魅力を発見・発信していきます。そして、まちの魅力を世代間で共有・伝承していきたいと考えています。

紫野カルチャー亭発足

紫野

私たちが住む紫野学区

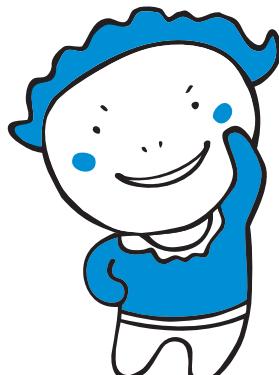
カルチャー

日本語訳で
文化や教育のこと

亭

宿場。屋号につける語。
親しみをこめて…

=『まちの文化や歴史を発見・発信し、みんなが集う場』

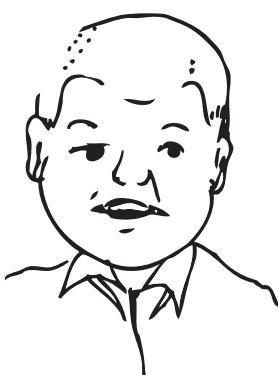


「はじめまして、僕ふなっこって言います。どうぞよろしく♪」

キャラクター紹介

紫野に住むお地蔵さまのひとり。名前は「フナッコ」
元気いっぱい、好奇心旺盛な子。

紫野のみんなが大好きで、もっとみんなと仲良くなりたい。



林 正則さん

紫野社会福祉協議会会长
紫野カルチャー亭運営協議会会長

私たちが子どもの頃は、船岡山の自然に存分に親しみ、まちの中で遊びまわり、近所のおじさんに怒られながら、ご近所づきあいの中で学びました。お年寄りから子どもまで、誰もが気さくに話し合える・集い合える空間がそこにはありました。

今では、安心・安全が合言葉のように叫ばれ、ともすれば子どもたちは親の監視下の中しか遊べないようになってしまいました。また、紫野学区では高齢化が進み、お年寄りの孤立化が課題となっています。

私たちは、地域住民としての自覚と自信、誇りを失わず、お互いの意見を出し合い、若者たちの視点を取り入れ、地域の活性化を目指します。色々な個性・意見が混ざり合い、ぶつかり合いながら、紫野ならではの文化の発展・継承をしていくことが大切だと考えます。紫野カルチャー亭運営協議会では、これから、紫野のまちを知り・出会い・伝える場をみんなで創造していきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。



2010年7月25日

紫野カルチャーハウス

2010年7月25日

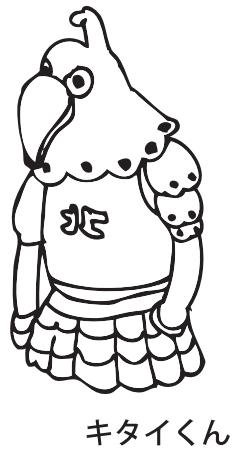
紫野カルチャーハウスオープニングイベントを行ないました。

6:30～7:00

船岡山ラジオ塔前にてラジオ体操



陽が昇りはじめた頃、元気な声が聞こえてきました。
船岡山では、毎朝 6:30 から「船岡山ラジオ体操クラブ」の方が集まりラジオ体操をしています。
多い時では 50 人を越えるそうです。
当日は、北区体育振興会のマスコットキャラクター「キタイくん」と一緒に気持ちよい汗を流しました。

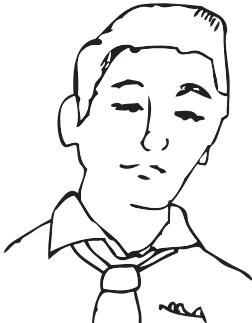


キタイくん

9:45～12:00

紫野の歴史解説とまちあるき「歩くまち 紫野」 「なりそこなった天皇陵、衣掛塚」

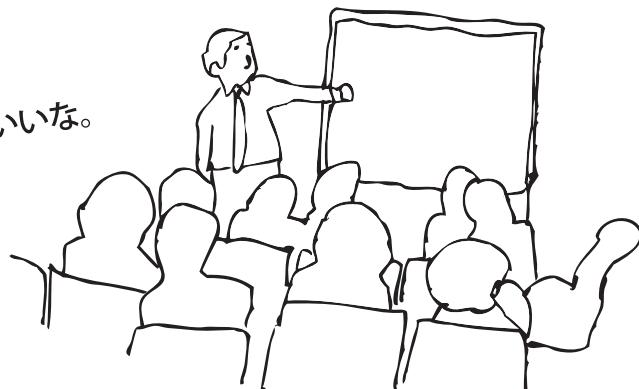
講師 中村武生先生



紫野といえば、何を思い浮かべますか。

紫式部、平安京の基点・船岡山、織田信長が祀られている建勲神社…
他にも歴史的な魅力がたくさんあります。

今回は、中村武生先生を講師としてお招きして、紫野の歴史解説と
まち歩きをおこないました。



歴史解説では、紫野界隈の天皇陵についてお話をいただき、
実際に現地を訪れました。

額には汗がしたり、目から鱗が落ちる歴史の奥深さに、
参加者からは驚きの声があがりました。



まち歩き場所

オープンしました。

12:00～

お昼の時間

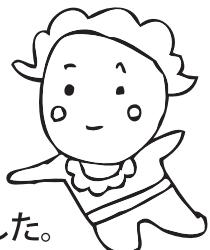
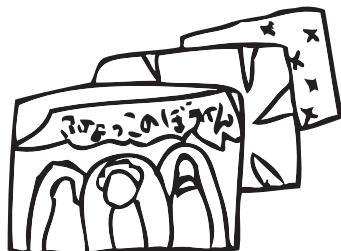
しばし休憩。

お茶とおにぎりを食べて、エネルギー充電。
そして、おしゃべりタイム。



13:30～

よってらっしゃいみてらっしゃい紙芝居 「ふなっこのはうけん」



14:00～

映像上映 写真スライドショー 「紫野のステキ」

紫野のステキを集めた写真のスライドショー
写真が変わるたびに子供達の『知ってるー』
の大きな声がありました。

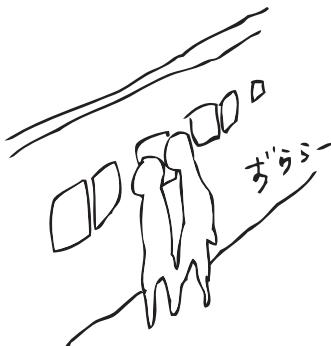


「まち」なカフェ

展示物

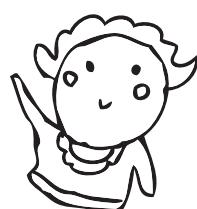
紫野今昔「写真パネル展示」

芝居のあとは、昔ながらのおやつ水あめを食べました。
参加者の方が手伝ってください、子どもたちは大喜び。



今昔写真パネルとして昔の写真・今の写真を比較して見ていただきました。
路面電車や紫野小学校の旧校舎などを懐かしむ声が聞かれました。

みなさん
ありがとう



紫野カルチャー亭 オープニングイベントふりかえり(アンケートより)

ラジオ体操

- ・久々に早起きして、体を動かし、すがすがしい気持ちになれました。
- ・きたいくんを見れて感動しました。

歩くまち紫野

- ・4カ所の中で1カ所知らないところを知ったことと、新聞で見ていた中村先生のシリーズに親近感をもって話が聞けました。
- ・毎日、通っている大学の周りにこんなにも歴史的な場所があってびっくりしました。

紙芝居

- ・良かったです。あちこちでやってください。
- ・わかりやすく、ほんわかした。お地蔵さんマップとつながっているのがすごい。

映像上映

- ・「知ってる！」という声が挙がる度、紫野っていいなと思った。
- ・紫野に住んで良かったと思えるものを作ってください。どんどん。

写真パネル展示

- ・住民の笑顔を撮ってもいいですね。
- ・昔と今の場所の風景は変わっているところも、そうでないところも見ることが出来たので良かったです。

まちなかカフェ

- ・水あめよかったです。

その他、ご意見ご感想など

- ・中村先生のお話は楽しく良かったので、次回ゆっくりと（時間を長く）聞きたいと思う。
まち歩きをするときは気候と時間の工夫が必要だと思いました。
- ・自分の住んでいる紫野を良く知りたいと思い参加させて頂きました。面白いですし、
もっと色々知りたいと思います。
- ・とても良いことをされているのもっともっと世の中に伝えて地元の活性化につながる
活動をして行きましょうー☆

次の新聞内容

地域の方の言葉、まちの魅力「紫野カルチャー」を探る。
聞き書きプロジェクト

聞き書きとは

人から話を聞き、その話を文章にまとめ、記録します。実際に、話し手の住んでいるところや、働いているところに出向いて、お話を聞きます。話を聞くことで仲良くなったり、普段は聞くことのできない地域の物語を聞くことができます。

平成23年2月6日(日) 聞き書き発表会予定

紫野カルチャー亭運営協議会(担当石川)

〒603-8222 京都市北区紫野下築山町13 紫野会館内

TEL:090-6245-0795 FAX:075-451-2715

E-mail:f-nuts@hotmail.co.jp

お申し込み
お問い合わせ

